

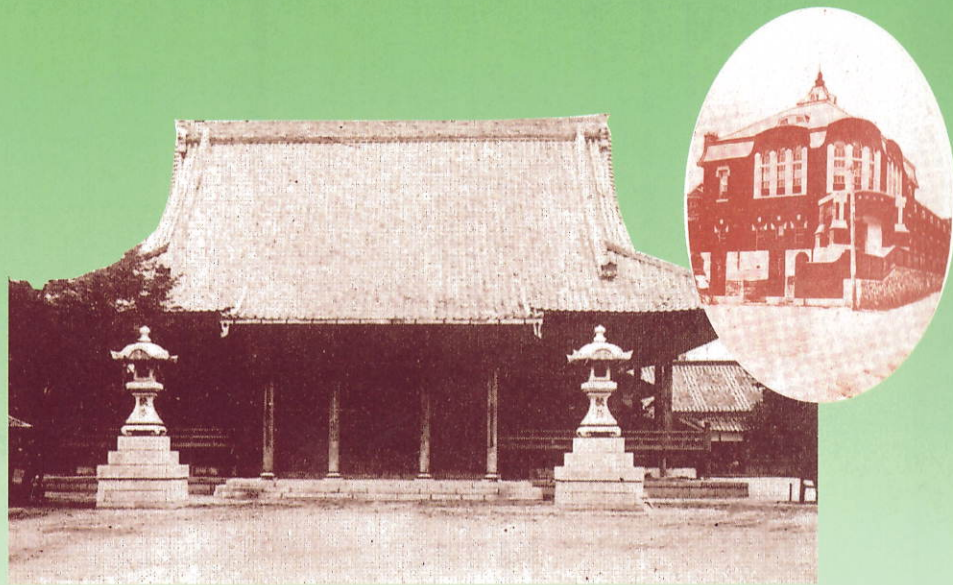
資料集成

植民地布教史

満州・諸地域編
全8巻

編集復刻版

近代以降、日本仏教各派は、衰微したアジア仏教の復興を目指し、現地
に開教使(師)を派遣した。開教使(師)たちも、仏教復興によってアジアの
振興に貢献するという使命感に燃えて、布教活動に従事したに違いない。
しかし、彼らの実際の活動は、現地在の日本からの従属化におく植民地政策の一
端を担うものであり、現地の宣撫工作のため、日本政府や軍部に利用・動
員され、彼らも率先してこれに協力してきたのである。こうして、日本の敗
戦後、その布教活動は途絶し、実態の検証や布教の再開もされぬまま、関
係資料は散佚しつつある。本資料集成は、朝鮮編・台湾編に引き続いて、中
国満州地方を中心として日本仏教のアジア布教全体を俯瞰できるような文
献を集め復刻したものである。



- 体裁 A5判及びB5判・上製・総約3、600頁
監修 中西直樹(龍谷大学文学部)
野世英水(龍谷大学非常勤)
大澤広嗣(文化庁文化庁宗務課)
- 第1回配本 2016年12月
第1巻〜第2巻 本体揃価格 50,000円+税
- 第2回配本 2017年6月
第2巻〜第3巻 本体揃価格 75,000円+税
- 第3回配本 2017年12月
第3巻〜第5巻 本体揃価格 75,000円+税
- 第6巻〜第8巻 本体揃価格 75,000円+税
- 推薦 坂口満宏(京都女子大学)・柴田幹夫(新潟大学)

限定
70部

編集復刻版

仏教植民地布教史資料集成

〈満州・諸地域編〉全8巻

- 【概要】
●巻数 全8巻
●体裁 A5判・B5判・上製・総約3、800頁
●監修 中西直樹(龍谷大学文学部)
野世英水(龍谷大学非常勤)
大澤広嗣(文化庁文化庁宗務課)
- 刊行 第1回配本 2016年12月
【第1巻〜第2巻】●本体揃価格 50,000円+税
ISBN978-4-908976-10-0
第2回配本 2017年6月
【第3巻〜第5巻】●本体揃価格 75,000円+税
ISBN978-4-908976-13-1
第3回配本 2017年12月
【第6巻〜第8巻】●本体揃価格 75,000円+税
ISBN978-4-908976-17-9
- 揃価格 全8巻 本体200,000円+税
- 推薦 坂口満宏(京都女子大学文学部)
柴田幹夫(新潟大学国際センター)
- 全巻構成(収録内容は裏面をご参照ください)
第1巻 大谷派の動向1 A5判450頁
第2巻 大谷派の動向2 A5判368頁
第3巻 本願寺派の動向1 A5判約510頁
第4巻 本願寺派の動向2 A5判約520頁
第5巻 本願寺派の動向3 B5判約480頁
第6巻 真言宗・曹洞宗の動向 A5判約550頁
第7巻 浄土宗・日蓮宗の動向 A5判約480頁
第8巻 諸宗派の動向 A5判約450頁
- 本資料の対象領域
●近代宗教史研究 ●アジア移民史研究
●植民地社会事業史研究 ●近代植民地研究
●「仏教と戦争責任」研究

関連図書のご案内

- 中西直樹編・解題
仏教植民地布教史資料集成〈朝鮮編〉全7巻
体裁 A5判・上製・総3、880頁
揃定価 本体175,000円+税 全2回配本
2013年6月〜12月刊【編集復刻版】
- 中西直樹編・解題
仏教植民地布教史資料集成〈台湾編〉全6巻
体裁 B5判・A5判・上製・総3、082頁
揃定価 本体150,000円+税 全2回配本
2015年12月〜2016年6月刊【編集復刻版】
- 龍谷叢書31 中西直樹著
植民地朝鮮と日本仏教
体裁 A5判・上製・312頁
定価 本体4,800円+税
2013年10月刊
- 龍谷叢書38 中西直樹著
植民地台湾と日本仏教
体裁 A5判・上製・360頁
定価 本体4,800円+税
2016年6月刊
- 海外宣教会和文・英文機関誌「明治21年〜26年」
海外佛教事情・THE BJOU OF ASIA 全3巻
監修 中西直樹・吉永進一
体裁 B5判・上製・総1,078頁
揃定価 本体90,000円+税 全2回配本
2014年12月〜2015年6月刊【復刻版】

三人社

〒606-8316
京都市左京区吉田二本松町4 白亜荘
電話 075-762-0368
FAX 075-762-0369

※図書館様・書店様へ
小社は少数出版のため取次口座はございません。ご注文は直接上記までお申し込みください。

●表示はすべて税別

満州および周辺諸地域における布教活動の資料38点を収録。

信正高鍋日統著

興蒙一策

本派本願寺
満支機関誌

第三十号 七月倍大



寺國相府封開

目次

口輪

満洲教報十年記念號發刊に就て……前田 徳水 (一)

浄土教の現在の方面……前田 慧雲 (二)

親鸞聖人と肉食妻帯……鈴木 法珠 (一三)

真宗の教義……司教 藤田 謙敬 (一九)

西藏の宗教に就て……司教 青木 文教 (二五)

他方の信仰……司教 山 惠覺 (三三)

末代攝化の本願……司教 雲山 龍珠 (三八)

全佛敎の歸結……司教 高木 俊一 (四二)

責任論……司教 脇谷 橋蔵 (四四)

新しい發展は……司教 花田 凌雲 (五四)

真宗義の實踐簡條……司教 妻木 直良 (五九)

孤獨の身になつて……司教 廣橋 連城 (六三)

不平ふ題目にて……司教 花圓 映澄 (六七)

歐米人の有難がる親鸞聖人と蓮如聖人との敎(病)体にて……佐藤 巖英 (七〇)

冥罰を恐れ冥助に勵むの生活……八尋 慈薫 (七四)

縁談不調……孤山 老人 (七七)

十年と十劫……大江 物外 (八三)

最初の十年よりも後の十年……堀田 延千代 (八五)

醒めずば常夜なり……田中 哲慶 (九〇)

漢口十三年……田中 哲慶 (九二)

開話……乘永 昌亮 (九四)

漢詩……和歌……俳句……上川 教圓 (一〇二)

所懐を述べて大方に謝す……(一〇五)

支那開教沿革史

第一章 支那開教史の概観……(一〇五)

第二章 支那開教史の概観……(一一三)

第三章 各地出張所……(一八七)

第一節 開教史の概観……(一〇五)

第二節 規定の變遷……(一一三)

第三節 人事史……(一二一)

第四節 支那開教区内駐在職員表……(一二三)

第五節 開教史の概観……(一二三)

第六節 支那開教史の概観……(一二三)

第七節 支那開教史の概観……(一二三)

第八節 支那開教史の概観……(一二三)

第九節 支那開教史の概観……(一二三)

第十節 支那開教史の概観……(一二三)

第十一節 支那開教史の概観……(一二三)

第十二節 支那開教史の概観……(一二三)

第十三節 支那開教史の概観……(一二三)

第十四節 支那開教史の概観……(一二三)

第十五節 支那開教史の概観……(一二三)

第十六節 支那開教史の概観……(一二三)

第十七節 支那開教史の概観……(一二三)

第十八節 支那開教史の概観……(一二三)

第十九節 支那開教史の概観……(一二三)

第二十節 支那開教史の概観……(一二三)

内容見本

三、往生之果に就いて (一)

私は何時も學問がないのと智慧のないのを苦にしています。金はあまり困りませんが、唯、智慧さへあれば金持に金を出させてやりますが、智慧がないのでいつも困つてゐます。

而して其佛國土ニ於テハ物ニ執着スル想ヒナシ

次に執着ほど困つたものはありません。妻じや子じや夫じやと言つて執着し生き物はよろしいが生き物でないものにまで執着して、これはわしの物じやと言つて金やら物に執着し、甚だしいのになると夜店などで、五十錢一圓の器物にまで執着してゐます。この執着が切れないと樂は出来ません。私は四十年間努力いたしました。仲々とれません。若し百億年位生きてゐるのならよろしいが、落ちついてゆつくりしてゐるにも、百年位ではどうにもなりません。物を食ふて生きることが執着の本です。又これ位ねばり強い執着はありません。又近頃三角四角關係の夫婦がありますが、丁度つなぎ併せた貨車の様です。親子夫婦と煙草のやにがひつひつしてゐると同様です。これを採らねばなりません。親が、極樂ではこれがとれてしまひます。執着が少いと樂しみが多くなります。

し、汽車電車電柱などに注意しませんが、これではいけません。この元を抜いたら心の動くことは、次に一切有情に對する心のな如來は衆生を濟度することはなすまい。若し濟度するすればはに自と彼に執着するが、如來は自てあります。即ち度無所度であら。極樂に参りますと、其結果は復次ニ極樂世界ニ生レタルニ思ヒモナク、争論モナク、通達心、正心、定心、調伏、ル心ヲ持ツテ正覺ニ入ル。これが我々に解りかねる所であるが普通ですが、これを去りつづけてしまひますと、かみ完全にとつてゐます。蓋すすは、相對的平等心ではな、慈悲心、從順心、通達心……

全巻構成と収録内容

※収録資料は一部変更することもあります。なお、表記は常用漢字に改めています。

巻数	資料名	発行所または著者	発行年
第1巻 大谷派の動向1			
資料01-1	『大谷派本願寺要覽』(抄録)	大谷派本願寺	昭和3年
資料01-2	『大谷派本願寺要覽』(抄録)	大谷派宗務所	昭和5年
資料01-3	『大谷派本願寺要覽』(抄録)	大谷派宗務所	昭和11年
資料02	『真宗大谷派本願寺要覽』(抄録)	大谷派宗務所	昭和18年
資料03-1	『東本願寺上海開教六十年史』	東本願寺上海別院	昭和12年
第2巻 大谷派の動向2			
資料03-2	『東本願寺上海開教六十年史』	東本願寺上海別院	昭和12年
資料04	『真宗大谷派満州開教監督部』	真宗大谷派満州開教監督部	昭和14年
資料05	『東本願寺東亞開教現勢一覽』	東本願寺開教監督部	昭和15年
資料06	『東本願寺開教現勢一覽』	—	年次不明
第3巻 本願寺派の動向1			
資料07	『本願寺』(抄録)	本派本願寺教務部	大正8年
資料08	『真宗本願寺現勢一覽』	臨時法要事務所	大正14年
資料09	『本派本願寺事業一覽』	本派本願寺審議局	昭和15年
資料10	『本派本願寺事業一覽』	本願寺派宗務所 情報課	昭和17年
資料11	『清国巡遊記』	朝倉明宣編著	明治33年
第4巻 本願寺派の動向2			
資料12	『漢口本願寺創建顛末』	本願寺布教使 田中哲巖編述	年次不明
資料13	『日支事変に於ける従軍布教紀要』	市田勝道編	昭和12年
資料14	『西比利亞開教を偲ぶ』	中神文雄・本派本願寺教務部編	昭和14年
資料15-1	『満州教報』第7巻第1号・第7巻第2号・第8巻第2号・第8巻第3号・第10巻第7号	—	大正4年・大正5年・大正7年
第5巻 本願寺派の動向3			
資料15-2	『満州教報』第11巻第6号・第11巻第12号・第12巻第9号	—	大正8年・大正9年
資料16	『若草』第30号～第93号 欠号あり	満州仏教青年会	昭和11年～昭和16年
第6巻 真言宗・曹洞宗の動向			
資料17	『真言宗寺院要覽』(抄録)	仏敎之日本社	昭和16年
資料18	『潮汕小案内』	戸川憲戒編	昭和17年
資料19	『華南巡錫』	杉本良智編	昭和18年
資料20	『喇嘛教を語る』喇嘛教事情第一輯	真言宗喇嘛教研究所	昭和18年
資料21	『喇嘛教の典籍』喇嘛教事情第二輯	真言宗喇嘛教研究所	昭和19年
資料22	『清朝の喇嘛教』喇嘛教事情第三輯	真言宗喇嘛教研究所	昭和19年
資料23	『最新曹洞宗寺院名鑑』(抄録)	護法編輯所編	大正15年
資料24	『曹洞宗寺院名鑑』(抄録)	曹洞宗宗務院	昭和12年
資料25	『興亞局概要』	曹洞宗興亞局編纂	昭和15年
第7巻 浄土宗・日蓮宗・曹洞宗の動向			
資料26	『浄土宗開教要覽』(抄録)	浄土宗務所教学部	昭和4年
資料27	『支那事変と浄土宗』第二輯(抄録)	浄土宗務所臨時事変部	昭和15年
資料28	『喇嘛留學生訓育狀況報告第一回』	浄土宗総本山知恩院	昭和14年
資料29	『宗内職員録』	馬田即貞編	昭和11年4月現在
資料30	『法華宗寺院敎会名簿』	法華宗宗務本所編	昭和18年4月現在
資料31	『満蒙開教要綱私案』	西岡大元述	昭和11年
資料32	『蓮華大乘』(抄録)	北村大成著	昭和14年
資料33	『興蒙一策』(抄録)	高鍋日統著	昭和16年
第8巻 諸宗派の動向			
資料34	『支那事変と仏教徒の動き』	藤田昌二編	昭和12年
資料35	『北支・蒙疆年鑑』昭和15年度～昭和19年度(抄録)	北支那經濟通信社	昭和14年～昭和18年
資料36	『満州宗教誌』(抄録)	満鉄社員会	昭和15年
資料37	『支那布敎及満州布敎二関スル調査』	文部省宗敎局宗務課	昭和16年
資料38	『北支に於ける文教の現状』(抄録)	興亞院華北連絡部	昭和16年